

第7回 能代市バスケの街づくり推進委員会

会 議 概 要

日 時 : 令和8年3月25日(水) 18時00分~19時30分
場 所 : マルヒコビルディング

1 開 会

2 委員長あいさつ

能代市バスケの街づくり推進委員会の湊委員長よりあいさつがありました。

3 内 容 能代市バスケの街づくりアンケート結果について

(1) 回答結果の報告と概要説明

- ・241件の回答結果(Web回答235件、紙媒体6件)がありました。
- ・設問ごとの回答は、【資料】「能代市バスケの街づくりアンケート設問ごとの回答結果まとめ」、【資料】「能代市バスケの街づくりアンケート結果」P2~P5を参照ください。
- ・主な意見として、「取組自体は行っているが、市民目線のPRが足りない」、「バスケのお土産の拡充」、「地域移行に関する課題」が挙げられました。

(2) 第2次能代市バスケの街づくり推進計画との整合性について

- ・現行の計画書と回答結果との整合性について、【資料】「能代市バスケの街づくりアンケート結果」P6より説明しました。

(3) 現状の課題と今後の対策(案)について

- ・【資料】「能代市バスケの街づくりアンケート結果」P7より、結果を分析し、課題と対応策(案)について説明しました。

- ・話し合いの中で出た対応策(案)については以下のとおりです。

① 施設・環境の再整備

- ・バスケリング設置に向けた働きかけを行っていることを伝え、設置された場合、ただ設置しただけで終わらせず、子どもたちがバスケを楽しむ風景を街に溶け込ませる工夫を検討していきたい。

② ブランド価値の再構築

- ・委員長とも話し合っ、すぐできる（できそうな）こととして、委員会と科技バスケット部員、バスケット協会、OBと話し合う機会…バスケットの街に対して何を感じ、何をしてもらいたいかなどを聞く機会を設けてもいいのではないか。

③ 多様な関わりの創出

- ・バスケットの街づくり市民チャレンジ事業補助金の活用について、誰でも活用してみたいと思わせる工夫やPRを今後強化していく必要がある。来年度以降、新たな委員のみなさまからも知恵を借りたい。
- ・主な意見として、「バスケットの街の象徴となるものを1つでも委員会の中で作りたい」、「中途半端に事業を行うより、振り切って事業を進めることも時には必要」、「来年度委員会では予算化に向けた動きを入れたい」などが挙げられました。

4 事務連絡

- ・特になし

5 閉会